

情報公開文書

聖隷三方原病院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた検体やカルテ記録を利用することによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究の計画や方法について詳しくお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ記録を利用することをご了解いただけない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

〔研究課題名〕 緩和ケア病棟と在宅の入院患者を対象としたシート型体振動計（眠りSCAN）の高頻度測定データの臨床応用に関するフォローアップ研究

〔研究機関名〕 聖隷三方原病院

〔研究機関の長〕 山本貴道

〔研究責任者〕 今井堅吾（ホスピス科・医師）

〔研究の概要〕

■ 目的・方法

研究期間：2023年1月1日-2028年12月31日

目的：蓄積されたデータから患者さまの状態の変化を予測する方法を開発すること、患者さまの睡眠状態の実態を明らかにすること、入院中に受けた治療の効果を評価すること。

方法：診療記録、調査票を用いて行なう前向き観察研究

■ 対象となる患者さん

2023年1月1日から2027年12月31日までに緩和ケア病棟（聖隷ホスピス）に入院または医療法人社団 爽秋会岡部医院（仙台市）、ピースホームケアクリニック（大津市、京都市）、在宅緩和ケアあすなろ医院（小牧市）で在宅診療を受ける方

■ 研究に用いる試料・情報の種類

試料：なし

情報：入院日、年齢、性別、病歴、治療歴、睡眠状態等

■ 外部への試料・情報の提供

研究用IDを用いて研究を行い、パラマウントベッド株式会社パラマウントベッド睡眠研究所へのデータの提供は、匿名化した後のデータを提供します。対応表は、当院の研究事務局が管理し、研究責任者が保管します。

研究代表者や研究分担者等が本研究で得られた情報を公表する際は、研究対象者を特定できる情報を含めないようにします。

■ 研究組織

研究代表者：今井堅吾（聖隷三方原病院 ホスピス科・部長）

研究事務局：森田達也（聖隷三方原病院 緩和支援診療科）

研究実施施設：聖隷三方原病院

医療法人社団 爽秋会岡部医院（仙台市）

ピースホームケアクリニック（大津市）

ピースホームケアクリニック（京都市）

在宅緩和ケアあすなろ医院（小牧市）

パラマウントベッド株式会社 パラマウントベッド睡眠研究所との共同研究

[問い合わせ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先]

社会福祉法人 聖隷福祉事業団 総合病院 聖隷三方原病院

ホスピス科今井堅吾・緩和ケア病棟（聖隷ホスピス）

電話 053-436-1251 FAX 053-438-2971